



2021年度 放課後等デイサービス 自己評価 集計結果

公表日: 令和4年2月15日

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
体制 環境 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	✓			背中合わせにし、対面しないようにしている
	2 職員の配置数は適切であるか		✓		見守りスタッフがいない時間帯がある
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	✓			建物裏の駐車スペースにスロープがある 玄関、階段に手すりを設けている 今年度玄関先の段差をなくし、また滑りにくい素材にした
業務 改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		✓		日々の振り返りの中で情報の共有はしている 他の職員の内容に興味を持ち、自分の考えに固執せず視野を広げる努力をする
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	✓			日々の中で意見を聞き、業務改善につなげている
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	✓			ホームページにて公開している
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			✓	理事には外部の方が入っているが、今後の課題にしたい
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	✓			3か月に1回、臨床心理士によるスーパーバイズや、月1回事業所内研修を行っている
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			子どもの姿とともに、保護者のニーズも聞き取り、現状に合わせて作成している
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	✓			初回面談時に実施している
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	✓			グループ活動では、担当するスタッフ全員で行っている
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	✓			野菜の植えつけや収穫等の他にも季節に合わせた取り組みをしている
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	✓			長期休暇の時には普段できない陶芸や木工等を取り入れている
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		✓		グループ希望者については組み合わせで行っている 個別療育を利用されているお子さんの間でも一緒に活動できる機会を設けたい
15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	✓			利用者の確認、特記事項も含め、当日の動きを確認している	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	✓			その日の情報の共有を含め内容等について振り返りを行っている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	✓			毎日記録を記入し、保護者へもコピーをお渡しし、検証につなげている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	✓			年2回モニタリング後、保護者の意向を確認し見直している
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	✓			身辺整理や家事スキル等、複数組み合わせ支援している
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	✓			相談支援の研修を受けたものが参画している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	✓			事業所連絡会へ参加したり、情報変更時にはメールを送っていただいている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		✓		保護者を通して行っている 利用する場合は看護師が対応している
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	✓			必要なお子さんには、メールや電話でやりとりしている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	✓			必要なお子さんには、メールや電話でやりとりしている
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			✓	機会があれば参加したい
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	✓			プールや公園利用の際、機会をふまえて行っている。また、事業所主催で、一般の方も参加できるコンサートや手作り体験教室を開催している。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	✓			海老名市の自立支援協議会に参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	✓			保護者との連絡ノートを活用している。 記録を毎回お渡しし、又面談を行い共通理解を持てるようにしている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			✓	必要に応じて行っている。 ペアレントトレーニングの研修に参加している(法人内)	

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	✓			契約時及び更新時納得されるまで説明を行っている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	✓			個別面談や電話・メールでの相談にも応じている。 スーパーバイザー（臨床心理士）にて支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	✓			コロナ禍の為実施出来なかったが、通年は懇談会や茶話会を開催している。（年2回）
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	✓			窓口と共に職員誰に対しても申し入れができることを伝えている また、苦情があった場合には迅速に対応している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	✓			ホームページや療育便りを通して発信している
	35	個人情報に十分注意しているか	✓			文書や映像に関しても十分に配慮している。写真等記録の使用について毎年書面にて確認している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	✓			メモやFAX、メール等で情報伝達を行っている
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	✓			法人主催イベントを実施し、参加や活動を周知している。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	✓			各マニュアルは、職員間で確認をしている 保護者が閲覧できる様に玄関にファイルを設置している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	✓			年に1回避難訓練の実施をしている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	✓			委員会を立ち上げている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		✓		やむを得ず身体拘束を行う場合については契約書に明記し、説明をしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	✓			保護者からの聞き取りによって対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	✓			ヒヤリハットの事例を職員間で共有し、改善策を迅速にとるようにしている